

インプラント堤防[®]

HP



インプラント構造[®]により、決壊しない堤防を造る

インプラント堤防は、鋼矢板や鋼管杭など剛性の高い部材を地中に連続して打ち込み構築する堤防です。地中に押し込まれ地球と一体化したインプラント構造は、従来の盛土によって造られた堤防を強化。浸透・浸食・越水による堤防の決壊を防止し、豪雨時にも堤防機能を維持します。また、地震時に液状化が発生しても堤体の沈下を抑え堤防高を保持することで、粘り強く機能を維持します。東日本大震災では多くの構造物が壊滅的な被害を受けた一方で、インプラント構造物は強く耐えとどまり、その強靭さが証明されています。各地で防災需要が高まりをみせるなか、インプラント堤防は全国で採用が進んでいます。



高知海岸堤防改良工事
仁ノ工区 (高知県高知市)



大船渡永浜地区海岸防潮堤工事
(岩手県大船渡市)



鋼矢板二重締切 (左)、鋼管杭連続壁 (右)

☑ 納入実績

高知海岸堤防改良工事 (高知県土佐市～南国市)
大船渡港永浜地区海岸防潮堤工事 (岩手県大船渡市)
両石漁港海岸災害復旧工事 (岩手県釜石市) ほか

📄 その他情報

- ・鋼矢板二重締切や鋼管杭連続壁など目的に応じた合理的な構造形式
 - ・既存の堤防機能を維持しつつ、短期間での補強が可能
 - ・省スペースで施工でき、現況交通に影響を与えない
- 第29回高知県地場産業大賞受賞 高知県防災関連登録製品

株式会社技研製作所

☎ 088-846-2933 📠 088-846-2939

📍 〒781-5195 高知県高知市布師田3948番地1

🌐 <https://www.giken.com/>

✉ somu@giken.com